**令和2年度　ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）**

**【大学院生（博士後期課程）対象】英文校閲経費支援制度　利用申請書**

年　　月　　日

|  |
| --- |
| **【申請者について】** |
| ふりがな |  | 研究科・専攻 |  |
| 申請者氏名 |  |
| 修了予定年度 |  |
| 連絡先 | 連絡先電話番号：E-mail： |
| 研究倫理研修受講修了状況について（研究倫理研修：APRIN eラーニングプログラムの受講状況について、該当する欄に○印をつけてください。 |
|  | 修了している。 |  | 修了していない。→以下に、今後の受講予定を記入してください。 |
| 【受講予定】 |
| **【指導教員記入欄（推薦）】** |
| 指導教員氏名 |  | 所属部局 |  |
| 連絡先 | 連絡先電話番号：E-mail： |
| 本申請の論文は、上記申請者が筆頭著者として執筆したものであることを証明します。＜指導教員直筆サイン　又は　押印＞　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

|  |
| --- |
| **【支援を希望する論文について】**以下の内容について、全2ページ以内で記入作成してください。 |
| 投稿論文名 |  |
| 和訳 |  |
| 投稿雑誌名 |  |
| 和訳 |  |
| 発行機関（国名） | （　　　　　　） |
| 投稿論文要旨 |  |
| 投稿予定時期 |  |
| 本投稿は今後の研究活動にどのような効果があるか |  |
| 英文校閲予定時期 |  |
| 英文校閲準備状況 |  |
| 本申請の研究に対する他の資金援助について（本申請の研究について、学内支援含む他の資金援助の有無について、該当する欄に○印をつけてください。なお、資金援助を受けている場合は、援助を受けている資金で本申請の英文校閲経費を支出できない理由を具体的にご記入下さい。） |
|  | 資金援助を受けていません。 |  | 資金援助を受けています。↓資金名、金額、本援助資金で英文校閲経費を支出できない理由 |
|  |
| 本申請の支援希望額（上限5万円） | 　　　　　　　　　 | 円※見積書を添付してください。 |
| その他特記事項 |
|  |